

第1回 広報委員会報告

1. 開催日時

平成27年11月6日（金） 13時30分～15時50分

2. 開催場所

公益社団法人東京都不動産鑑定士協会 会議室

3. 出席者 計8名

前川委員長、阿南委員、伊藤委員、田井委員、田中委員、美濃部委員
議事参加：神戸会長、後藤幹事長

4. 議題

- ① 鑑政連の歴史、不動産鑑定士制度推進議員連盟の活動とメンバー各委員会のメンバー等の説明
- ② 広報委員会の今後の活動方針
- ③ ホームページの周知方法
- ④ 会費徴収率の増進手段（特に東京会）
- ⑤ 現在の鑑政連の各委員会の活動状況

5. 内容

- ① 近藤局長と後藤幹事長より説明
- ② ・ホームページは、会員に鑑政連の活動状況等を広報することを第1の目的とする。
 - ・フェースブックを作成する。
 - ・ホームページをより充実させる。公益法人である連合会のホームページでは知らせにくいこと等を知らせる。例えば入札結果等。
 - ・地価公示のポイント数や単価について維持できなかった場合は、速やかに報告する。また、広報としてどうすべきか検討する。
 - ・今のホームページでは、鑑政連が何をしているのか分かりにくいので、活動内容等を項目別にビジュアルに訴えるような形で掲載する。項目は、資料4の行動計画にある『1.地価公示に関する事項』『2.農地の鑑定評価の業務化の促進』『3.契約方針の改善』『4.住宅ファイル制度の推進』『5.固定資産税評価の継続的確保等の項目』とする。
 - ・議連の活動状況を知らせる。
 - ・PDFで張り付けてある「活動状況」を鑑政連ニュースとリンクする。

- ③ 理事会等で各士協会の会長に別紙を提示して、鑑政連の役割を会員に周知してもらおう。
- ④ 代表幹事に理解をもとめ、分科会終了後に地価公示評価員や固定資産評価人に協力を依頼する。
- ⑤ 各委員会は11月中にメンバーを決定し、今年度の抱負を記載しホームページに掲載する。

日本不動産鑑定士政治連盟（鑑政連）

鑑政連の活動状況は、随時HPに掲載しています。是非、ご覧ください。

<http://www.kanseiren.com/>

1 政策課題（議員連盟設立時に掲げた課題 H25/12/10）

1. 鑑定評価制度の持続的発展
2. 地価公示制度の充実・発展
3. 契約方式の変化への対応
4. 不動産取引価格情報提供制度への取り組み
5. 既存住宅の流通促進
6. グローバル化への対応
7. 農地評価業務の推進

2 鑑政連の運動方針と今年度の行動計画

2.1 運動方針

- ① 連合会と連携し、事業活動の推進を支援
- ② 連合会と連名で「議員連盟」に要望
- ③ 理解を示す国会議員を支援

2.2 行動計画

- ① 農地の鑑定評価の業務化の促進
- ② 鑑定評価の品質の保持確保のための契約方式の改善
- ③ 中古住宅流通のための住宅ファイル制度の推進
- ④ 固定資産税評価の継続的実施の確保